

各団体の防災に関する取組状況について

22.7.26 北区まちづくり協議会

1 現行の取組

鉄西地区

- ・鉄西地区避難マップの作製
- ・市の出前講座を活用した防災研修の実施

幌北地区

- ・防災マップ作製（単位町内会）
- ・市の出前講座を活用した防災研修の実施

北地区

- ・「災害時要援護者避難支援対策事業」の実施（コミュニティーネットワーク会議）
- ・防災マップ作製（単位町内会）

新川地区

- ・自主防災訓練の実施
- ・消防学校オープンキャンパス見学会の実施

麻生地区

- ・麻生連合町内会防災組織の設置及び麻生商店街区防災警防組織の設置
- ・「救急・災害時にそなえた高齢者支援事業」の実施（まちづくり協議会）

篠路地区

- ・防災に関する研修会の実施
- ・各单位町内会等の防災・防犯等の担当者等からなる保安部組織を結成

屯田地区

- ・福祉施設のある単位町内会と連携し、当該施設の避難訓練への協力実施
- ・地域内福祉施設の状況調査
- ・福祉マップの作製（単位町内会）
- ・防災訓練の実施（単位町内会）

新琴似地区

- ・防災訓練の実施
- ・市の出前講座を活用した防災研修の実施
- ・救命・救助講習、緊急貯水槽見学会等の実施

新琴似西地区

- ・防災マップ作製（単位町内会）
- ・福祉マップ作製（単位町内会）
- ・災害時における避難場所マップの作成
- ・市の出前講座を活用した連町役員に対する防災研修の実施

太平百合が原地区

- ・市の出前講座を活用した防災研修の実施（まちづくり協議会）

拓北・あいの里地区

- ・自主防災訓練として発災対応型訓練の実施

北区民生委員・児童委員協議会

- ・「災害時ひとりも見逃さない運動」の推進
- ・65歳以上の高齢世帯、単身世帯の定期巡回の実施

北区食生活改善推進員協議会

- ・会員への体験学習の実施

札幌市赤十字奉仕団北区分団

- ・防災訓練等への参加
- ・災害時生活支援講習会等の開催

北区防火委員会

- ・地域住民の防火・防災意識の向上を図るための活動の実施
- ・防火・防災セミナーの開催（防火・防災啓発活動に必要な知識の習得）
- ・「北区防火だより」の発行（防火・防災に関する情報提供の実施）
- ・住宅用火災警報器に関する啓発活動の実施

北区災害防止協力会

- ・震度5以上の地震の際に緊急道路保守点検の実施（北区と協定を締結）
- ・「安全大会」の実施（年1回、春）
- ・河川敷での水防訓練の実施
- ・災害時に効果的な活動ができるよう、日頃から団体と地域との連携を深める

札幌市北消防団

- ・防火指導、予防広報、警戒パトロール
- ・住宅用火災警報器設置推進運動
- ・防災リーダー研修
- ・地域内行事（100名以上の非営利目的の行事）における救命移動ステーションの設置

札幌市北区中学校長会

- ・避難訓練の実施
- ・AED講習会の実施

北区商店街連絡協議会

- ・各町内会の防災行事に対する参加協力の実施

子育て支援ワーカーズプチトマト

- ・保育時における非常口の確認の実施

2 今後の予定または取り組みたい内容等（現行取組の継続は省略しています。）

北地区

- ・福祉マップ作製の推進

篠路地区

- ・災害時等において救急隊員や医師等が迅速・的確に対応できるよう、希望者に救急救命カードとそれを収納する容器、救急救命カードが保管されていることが分かるステッカーを配布予定

新琴似西地区

- ・市の出前講座を活用した地域住民に対する防災研修の実施

麻生地区

- ・各種団体、教育機関、医療機関等と非常時における総合避難訓練のようなものを行いたい

屯田地区

- ・福祉マップ作製の推進

太平百合が原地区

- ・これまで防災訓練は単位町内会ごとに実施しているが、近隣町内会との合同実施で行うなど効果的なものとなるよう検討している

拓北・あいの里地区

- ・単町レベルの水防災訓練モデルの実施
- ・パソコンソフトを活用した住民による防災マップの自主作製

北防犯協会連合会

- ・災害発生時における防犯活動として、巡回パトロール等の実施
- ・各防災活動に対し協力を行う

札幌市北消防団

- ・地区内グループホーム等の一覧表を各分団に配布し、警戒パトロール時に周囲の状況等を調査する
- ・消防団員を証明するステッカーを団員各自の玄関等に表示する

子育て支援ワーカーズプチトマト

- ・三世代交流ひろばと利用した親子防災訓練の実施
- ・親子でできる防災訓練のイベントを考案する
- ・おむつなどの備蓄

3 その他

北区民生委員・児童委員協議会

- ・大規模災害時は、個々の団体による対策だけでは難しいため、今一度話し合うことが大切と思う

北区保護司会

- ・地域住民の生活環境において安全・安心が大前提であること、防災と並行しながら防犯活動が取り上げられなければならない現状と思う